



社会福祉士国家試験 受験対策講座

令和5年2月に実施予定、第35回(令和4年度)社会福祉士国家試験を受験予定の方に向けて、計画的な学習の機会を持って試験に挑戦してもらえるように、受験対策講座を開講します。

(受験資格を得るための講座ではありませんのでご注意ください。)

講座日程

	10:00～ 11:00	11:10～ 12:10	13:10～ 14:10	14:20～ 15:20	15:30～ 16:30
8/6(土)	地域福祉の理論と方法		社会調査の基礎	心理学理論と心理的支援	
8/13(土)	低所得者に対する支援と生活保護制度		人体の構造と機能及び疾病	保健医療サービス	《予備》
8/27(土)	福祉行財政と福祉計画	社会保障	福祉サービスの組織と経営	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	
9/10(土)	相談援助の基盤と専門職		児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	権利擁護と成年後見制度	
9/24(土)	現代社会と福祉		相談援助の理論と方法	更生保護制度	
10/1(土)	就労支援サービス	社会理論と社会システム	高齢者に対する支援と介護保険制度	《予備》	
11/5(土)	全国统一模擬試験				《予備》

日程や会場変更について

感染症や災害などの事情で、講座日程の入れ替え・短縮・延期、予備枠での補講、オンライン開催への変更などの措置を講じる場合があります。

(左表の《予備》が予備枠です。)

他に会場設備の都合で、やむを得ず会場を変更する場合があります。

これらの場合、本会ホームページのブログに掲載するなどでお知らせします。



会場 基本的に会場は滋賀県立長寿社会福祉センターの予定です。

住所:草津市笠山7丁目8番138号 JR 瀬田駅・南草津駅から路線バスあり。

講座内容 社会福祉士が講師となり、国家試験の出題科目ごとに学習の仕方や基本的な事項についての講義を行います。指定のテキストや書籍はありません。

受講料 全科目受講+模擬試験受験:24,000円 模擬試験のみ受験:6,200円
全科目受講(模擬試験無し):20,000円 科目単位の受講:1科目1,500円

主催者や会場の都合・災害による中止、受講生の体調不良による待機(事前に連絡頂いた場合)など、やむを得ない事情によるキャンセルの場合には、当該講座・模擬試験分の相当費用(比例按分)を返金いたします。


申し込み期限 7月21日(木)

定員20名 先着順です。

申込方法は裏面です



【申込み・問い合わせ先】

 公益社団法人 滋賀県社会福祉士会

事務局

〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138

TEL077-561-3811 FAX077-561-3835

Email: shiga2944@sirius.ocn.ne.jp



申込方法

①次の QR コードからフォームを開いて必要事項を送信してください。

(<https://forms.gle/gSkwkb5gg3QCTxkt5>)

または、下記の申込書の要領で必要事項を記入のうえ、本会事務局へ FAX・郵送・メールにてお申込みください。



②次の口座に受講料をお振込みください。振込元の氏名は、申込者と同一にしてください。

(恐れ入りますが振込手数料はご負担をお願いいたします。)

滋賀銀行 野洲支店 普通 025984

公益社団法人 滋賀県社会福祉士会 会長 おくむらあきら 奥村 昭

①と②の両方を確認して、申込が完了となります。

———滋賀県社会福祉士会 社会福祉士国家試験受験対策講座 申込書———

ふりがな		
氏名		
住所	〒 —	
電話番号		
Email アドレス		
申込の区分 ☑で選択	<input type="checkbox"/> 全科目受講＋模擬試験受験：24,000 円 <input type="checkbox"/> 全科目受講（模擬試験無し）：20,000 円 <input type="checkbox"/> 科目単位の受講：1 科目 1,500 円（下記の受講希望科目を選択してください。） <input type="checkbox"/> 模擬試験のみ受験：6,200 円	
確認事項 ☑で確認	受験資格を得る講座では無いことをご理解頂いていますか？	<input type="checkbox"/> はい
	受講生の都合によるキャンセルの場合、受講料の返金は出来ないことをご了承頂いていますか？	<input type="checkbox"/> はい

科目単位でお申込みの方のみ、科目を☑で選択してください。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ①人体の構造と機能及び疾病 | <input type="checkbox"/> ②心理学理論と心理的支援 |
| <input type="checkbox"/> ③社会理論と社会システム | <input type="checkbox"/> ④現代社会と福祉 |
| <input type="checkbox"/> ⑤地域福祉の理論と方法 | <input type="checkbox"/> ⑥福祉行財政と福祉計画 |
| <input type="checkbox"/> ⑦社会保障 | <input type="checkbox"/> ⑧障害者に対する支援と障害者自立支援制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑨低所得者に対する支援と生活保護制度 | <input type="checkbox"/> ⑩保健医療サービス |
| <input type="checkbox"/> ⑪権利擁護と成年後見制度 | <input type="checkbox"/> ⑫社会調査の基礎 |
| <input type="checkbox"/> ⑬相談援助の基盤と専門職 | <input type="checkbox"/> ⑭相談援助の理論と方法 |
| <input type="checkbox"/> ⑮福祉サービスの組織と経営 | <input type="checkbox"/> ⑯高齢者に対する支援と介護保険制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑰児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 | <input type="checkbox"/> ⑱就労支援サービス |
| <input type="checkbox"/> ⑲更生保護制度 | |